

開発教育やグローバル市民教育といった分野でも活動をしています。

子どもの権利を大切にすること、それは〈いのち〉の尊さ、力強さや可能性に気づき直し、育んでいくこと。そして、それらを脅かしたり、ないがしろにする社会の構造や価値観・文化を問い直していくこと。

子どもの権利を軸に、子どもの「いま」を大切にすることが、一人ひとりの幸せにも、そして〈いのち〉を基盤とした社会への変容にもつながっていくと考えています。